

労働市場の概要（令和5年3月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和5年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.57倍となり、前月と同水準となった。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.3%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.5%減少した。
新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売業・小売業(8.6%増)で増加したが、建設業(20.7%減)、製造業(9.6%減)、運輸業、郵便業(17.6%減)、宿泊業、飲食サービス業(9.3%減)、医療、福祉(1.9%減)、サービス業(他に分類されないもの)(13.3%減)で減少したことから、全体では対前年同月比で4.6%減となり、2か月ぶりに減少した。
新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で7.6%減となり、2か月ぶりに減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.57倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 3月の有効求人は47,408人で、対前年同月比(原数値比較)で1.2%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で17か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 3月の有効求職は29,446人で、対前年同月比(原数値比較)で5.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で8か月連続の減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.24倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.50倍となり、前月に比べ0.05ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 3月の新規求人は15,726人で、対前年同月比(原数値比較)で4.6%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの減少となった。
- 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	20.7%の減少	(5か月連続の減少)
製造業	9.6%の減少	(2か月ぶりの減少)
運輸業・郵便業	17.6%の減少	(2か月ぶりの減少)
卸売業・小売業	8.6%の増加	(2か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	9.3%の減少	(3か月連続の減少)
医療・福祉	1.9%の減少	(2か月ぶりの減少)
サービス業	13.3%の減少	(11か月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 3月の新規求職は6,701人で、対前年同月比(原数値比較)で7.6%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は596,324人で対前年同月比0.6%の減少となり、25か月連続で減少した。
また、受給者実人員(基本分)は5,637人で、対前年同月比4.4%の減少となり、受給率は0.9%となった。